

公益財団法人加藤山崎教育基金

記入例

第×回(令和×年度)加藤山崎修学支援金 願書【保護者用】(1枚目)

※は、該当するものを○で囲んでください。

フリガナ		記入日		令和 × 年 月 日				
氏名		※性別		生年月日(西暦)				
現住所		男・女		年 月 日				
電話番号		卒業見込年月(西暦)		年 月				
フリガナ		学校所在都道府県:		都道府県				
在学学校名		※課程		※学校設置者				
		全日制 定時制 通信制		国公立・私立				
児童生徒本人	続柄	氏名	年齢	職業	所得の種類	収入金額(前年)	所得金額(前年)	収入見込額(今年)
	<p>生計を一つにする家族とは、同居別居にかかわらず、本人と生活費を同じくしている者です。単身赴任の生計維持者や仕送りのやり取りのある親族等を含みます。別居独立している兄弟等は含みません。</p> <p>会社員、会社役員、団体職員、公務員、パート、自営業、無職等</p> <p>給与・事業年金・公的扶助(=生活保護等)・その他(具体的に記入)</p> <p>取得した収入に関する書類に基づき記入。 【収入】=控除前の金額 【所得】=控除後の金額</p> <p>おおよその額で結構です。</p>							
就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	※設置者	在学学校名・学年	収入金額(前年)		
	<p>就学者(未就学児含む)</p> <p>収入金額(前年)</p> <p>就学者にアルバイト等の収入がある場合は、こちらへ記入してください。</p>							
保護者	保護者氏名		年齢	続柄				
	現住所(生徒と同じ場合は記入不要)							
家庭状況※	(ア) 所得見込の変動の有無		<p>家計支持者に発生した昨年1月以降の事由を記入。例)昨年10月に父親が失業し休職中である。等</p>					
	【(ア)で有を選択の場合】							
	・所得見込の変動の事由		<p>・年間収入(見込)額証明書または臨時所得の証明書の提出 [有・無] (就職・転職・休職・雇用形態の変更・臨時所得の場合のみ)</p>					
	(イ) 生活保護世帯		有・無					
(ウ) 児童養護施設入居		有・無						
特別控除※	(エ) 母子・父子世帯		有・無					
	(オ) 障害のある人がいる世帯		有・無					
				該当する人数		人		

公益財団法人加藤山崎教育基金

記入例

×回(令和×年度)加藤山崎修学支援金 願書【保護者用】(2枚目)

1. 修学支援金を希望する理由(横書き・700文字以内)

生徒氏名

教育費に困窮している状況について家庭事情も含めて、保護者の方ができるだけ詳しく記入してください。

また、所得見込みの変動(就職、転職、失業、休職、雇用形態の変化、臨時所得等)があった場合は、具体的な事情を記入してください。

記入例

公益財団法人加藤山崎教育基金

回(令和×年度)加藤山崎修学支援金 願書【保護者用】(3枚目)

1. 修学支援金の使途(横書き・200文字以内)

<p>修学支援金を何に使用する予定かを、できるだけ具体的に記入してください。(学業もしくは学校生活でどのように活用するか)</p>																			

以上のとおり記載事項に相違ありません。貴財団の修学支援金の支給を受けたいので願い出ます。

令和×年 月 日

公益財団法人 加藤山崎教育基金
 理事長 山崎 舜平 様

保護者署名

